

Awakning について

この歌を歌っているシャーリー・ローデン (Shirlie Roden) さんに初めて会ったのは 1989 年 8 月にイギリスのセント・アルバンという町で開催された太母さんの講演会でした。うら若き美しい女性で、目の輝きがひとときわ印象的な人でした。



この会で太母さんは公演中「天地人清浄の歌」などを歌いました。そしてこの会の後の懇親会で太母さんが伽陀を詠唱しました。会場の人々の多くが涙を流して聞いていたのを覚えています。

シャーリーもマスカラが流れてしまうほどに頬を濡らしていました。シャーリーにあの歌はどんな歌かと聞かれ、一つは森の歌。もう一つは滝の歌、と答えるとじっと目を閉じ、「よく分かる。そんな光景が目に浮かんだから」と言って、それから何回かイギリスに行く度に会うようになりました。

ある時、シャーリーと他の人も含めてのワークショップに太母さんが参加していたのですが、彼女は自分の持ち時間を提供するから太母さんにもっと長くお話して欲しいと主催者に申し出て、そのことを私に伝える際にぜひ又あの伽陀を歌ってほしいと言うのです。始めはロックシンガーだったシャーリーはその後スピリチュアルな歌を歌うようになりました。太母さんの歌に癒され、声のヒーリング力を自覚した彼女はフィンドホーンでボイス・ヒーリングを行うなどの方向転換を果たしました。現在はスピリチュアルなシンガースングライターとして大活躍しています。

この歌 "Awakning" は彼女の歌の多くがそうであるようにシャーリーの作詞作曲です。今は "Sky Dancer" という CD に収録されていますが、出来た時に、太母さんからインスピレーションをいただいた歌ですと、一曲だけカセットテープに入れてプレゼントされました。当時 CD はなくて、"Sky Dancer" はカセットテープで "Awakning" は収録されていませんでした。

シャーリーの多くの歌の中でも特に私が好きなものです。太母さんと曾長シアトルの思いがひしひしと伝わってくる歌です。

静流

AWAKNING

HOW CAN YOU BUY OR SELL THE SKY
THE WARMTH OF THE LAND, THE FRESHNESS OF AIR?
THE EARTH DOES NOT BELONG TO MAN
BUT MAN UNTO THE EARTH
AND IN EACH DROP OF SPARKLING WATER
SHINES HER SACRED WORTH

どうして空を、大地の温かさを、新鮮な空気を
売り買いなどできるだろう
地球は人間だけの物ではない
人間が地球の一部なのだ
きらめく水の一滴滴が聖なる地球の本質を輝かす

SEE WHEN WE WALK AMONG THE STARS
THIS BEAUTIFUL EARTH, THE WIND ON THE LAKE
THE PERFUMED FLOWERS ARE OUR SISTERS
SWEETENING THE BREEZE
OUR BROTHERS ARE THE STREAMS AND THE RIVERS
FLOWING WITH LIFE'S EASE

空の星々の中を歩むこの美しい星
湖を渡る風、香しき花の香りは私たちの姉妹
風を甘い香りにしてくれている
ゆるやかに流れる小川や河は私たちの兄弟

FOR WHAT IS LIFE TO MAN IF HE CANNOT HEAR
THE LEAVES IN SPRING, THE SIGH OF RAIN, THE CRY OF BIRD ON WING
AND IF THERE IS NO QUIET PLACE TO HEAR THE WATER FALLING
HOW CAN WE LISTEN TO HEART AND SPIRIT CALLING?
FOR ALL LIVING THINGS SHARE THE VERY SAME BREATH
FROM THE EAGLE'S LAST CRY TO THE WIND'S SIGH OF DEATH

春の木の葉、雨のささやき、空飛ぶ鳥たちの声が
聞こえなかったら、生きていて何になるだろう

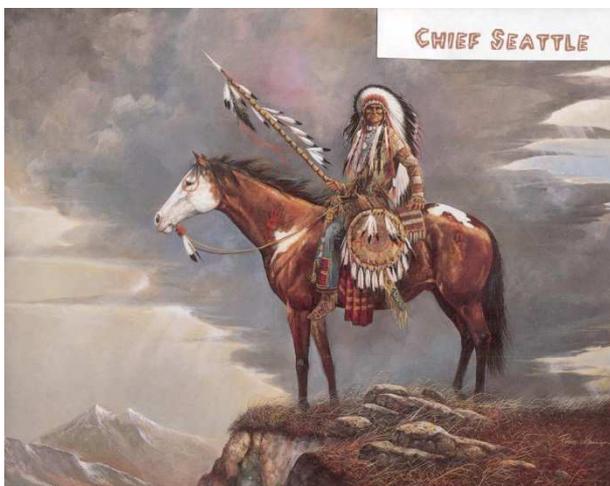
そしてもし滝の音が聞こえるような静かな場所がなかったら
ハートの、そしてスピリットの呼ぶ声がどうして聞こえるだろう
鷲の最後の叫び、死にかけている風のため息が聞こえないのか
生きとし生けるものはみんな私たちと一緒に呼吸しているのだ

SO TEACH EVERY CHILD TO LOVE THE EARTH
THE MIST IN THE WOODS, SAP SINGING IN TREES
WHATEVER HAPPENS TO THE EARTH WILL THEN BEFALL EACH SON
SO SPREAD CREATION'S LOVE
LET NO HARM COME TO MOUNTAIN, STREAM OR SPRING
THE AIR, THE SKY, THE TREES AND THE SWEET EARTH
TO ANY LIVING THING
TO LIFE AWAKENING

子供たちに大地を愛することを教えなさい。
森の霧や木々の中を流れる樹液の歌のことも
人が大地に及ぼした影響はやがてその子供たち一人ひとりに及んで行くのだ
だからすべてを創造している愛のことを人々に伝えなさい。
山や、泉の流れ、空気や空や木々や大切な大地を
決して傷つけてはならないと伝えなさい
すべての生き物のために
真の生命の目覚めのために

翻訳（というか拙訳） 菊池静流

*(Based upon the 1851 Environmental Speech of
Chief Seattle of the Suquamish Indians)*



1851年の環境に関する酋長シアトルのスピーチをシャーリー・ローデンさんが詩にし、作曲したものです。*Suquamish Indians*（スクワミッシュ族）はワシントン州に住んでいた部族です。現在同州の最大の都市はシアトルと名付けられています。彼が書いた手紙は以下に。

<http://www.barefootsworld.net/seattle.html>
<http://www.shirlieroden.com/>